

地区

年

月

日

モニタリング・除染作業計画書(案)

作成者

I. 計画概要

・依頼者	氏名				
	連絡先				
・対象場所	県	市区	町	村	
	(添付該当箇所表示地図:				
・対象物	面積	m <sup>2</sup> 。	家屋数	軒	
・期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日				
・目標	・除染後線量		$\mu\text{s/h}$ 以下(平均)	測定高さ	cm
			$\mu\text{s/h}$ 以下(最大)	測定高さ	cm、
	・屋内測定点	点	(間隔 m、	測定高さ,	,5, 50, 100cm)
	(内 壁	点)			
	(内 屋根	点)			
	・宅地測定点	点	(間隔 m、	測定高さ ,	,5, 50, 100cm)
	・屋外測定点	点	(間隔 m、	測定高さ ,	,5, 50, 100cm)
・統括責任者(作業隊長)	氏名		(保有資格: )		
・放射線管理責任者	氏名				
・除染等業務作業指揮者	氏名				
・作業人員	総員	名	班数	班	
<p>・作業工程概要(別表:作業工程表)</p> <p>モニタリング・除染の範囲決定 ⇒ 事前調査 ⇒ 作業組織編成、教育(安全・モニタリング・除染・放射線管理) ⇒ モニタリング実施計画作成 ⇒ 依頼者説明 ⇒ モニタリング ⇒ 除染実施計画作成 ⇒ 依頼者説明、労基届出 ⇒ 除染(除染の進展に合わせてモニタリング) ⇒ 除去物の運搬・管理 ⇒ 事後のモニタリング ⇒ 結果依頼者報告 ⇒ 行動記録・保管</p>					

## II. 実行内容

### 1) 事前調査(別表1)

- ・モニタリング・除染に先立ち、責任者は下記の調査を行い、モニタリング・除染作業を安全かつ容易に行う様にする
- ・地勢・湿潤状態、家屋状態、道路状況、給排水状況、通電状況、休息所、廃棄物置場、通信状況、水補給場所、食糧配達場所、使用可能公共施設、除染場、駐車スペース、最寄病院、最寄警察

### 2) モニタリング(別表スケジュール)

- ・測定点を表示し、モニタリング作業指示書に基好き、各高さの線量測定し記録(家屋の場合は雨樋、雨漏り、宅地の場合は水捌け周囲、植え込みを含む)
- ・ホットスポットが有る場合は表示し危険を喚起
- ・モニタリング後直ちに全体マッピングを行い記録し、除染担当、関係者へ報告(別表)

### 3) 除染(別表スケジュール)

- ・線量が目標を超える個所をマップより特定し、除染作業指示書に基づき助成ンを行う
- ・場所により除染方法を選択し除染。尚、線量を除染の進展に合せ測定しつつ目標をクリアする
- ・廃棄物は特定の形状で所定の場所へ集積し、線量を表示(別表)

### 4) 使用機材

- ・放射線測定器:
  
- ・除染機材

- ・防護具

### 5) 作業場の注意

- 以下の点につき、各責任は作業前、作業中に衆知し、作業終了後は反省会を開催
- ・所定御防護具、個人放射線測定器を正しく装着
  - ・危険個所の事前調査衆知
  - ・身体に変調ある場合直ちに周囲に知らせる
  - ・作業は無理をせず、声かけを行い支援を求める
- 災害発生時は緊急対応マニュアルに従い対処

別表：作業 工程表

日程	項目	担当
	健康診断実施(持病、投薬、過去被曝履歴調査)	
	作業責任組織編成	
	事前調査	
	(地勢・湿潤状態、家屋状態、道路状況、給排水状況、通電状況、 休息所、廃棄物置き場、通信状況、水補給場所、食糧調達場所、 除染場、駐車スペース、使用可能公共施設、最寄病院、最寄警察、)	
	作業班組織編成	
	非常時連絡体制編成	
	教育実施	
	モニタリング	
	除染	
	安全衛生	
	非常時対応	
	モニタリング実施計画書作成(線量測定箇所、線量測定方法、担当、人員)	
	実施計画依頼者説明	
	モニタリング開始、作業指示(雨天、強風の場合は延期)	
	個人被曝管理	
	マッピング(ホットスポット注記)	
	除染実施計画書作成(除染箇所、除染方法、廃棄物集積方法、線量測定方法、担当、人	
	実施計画依頼者説明	
	「土壌等の除染等の業務にかかわる作業届」労基(2.5 μSv/hの場合)	
	除染開始、作業指示	
	除染中モニタリング	
	個人被曝管理	
	除染後モニタリング開始、作業指示(雨天、強風の場合は延期)	
	廃棄物集積、管理	
	個人被曝管理	
	除染後マッピング	
	依頼者結果報告	
	活動記録作成保管	

## II. 実行内容

事前調査	・モニタリング・除染に先立ち、責任者は以下の調査を行い、モニタリング・除染作業を安全かつ容易に行う様にする
	・地勢・湿潤状態、家屋状態、道路状況、給排水状況、通電状況、休息所、廃棄物置き場、通信状況、
	・水補給場所、食糧調達場所、使用可能公共施設、除染場、駐車スペース、最寄病院、最寄警察
モニタリング (別表スケジュー)	・測定点を表示し、モニタリング作業指示書に基づき、各高さの線量測定し記録
	(家屋の場合は雨樋、雨漏り、宅地の場合は水捌け周囲、植え込みを含む)
	・ホットスポットが有る場合は表示し危険を喚起
	・モニタリング後直ちに全体マッピングを行い記録し、除染担当、関係者へ報告(別表)
除染 (別表スケ)	・線量が目標を超える箇所をマップより特定し、除染作業指示書に基づき除染を行う
	・場所により除染方法を選択し除染。尚、線量を除染の進展に合わせ測定しつつ目標をクリアする
	・廃棄物は所定の形状で所定の場所へ集積し、線量を表示(別表)
使用機材	・放射線測定機:
	・除染機材:
	・防護具 :
作業場の注意	以下の点につき、各責任は作業前、作業中に衆知し、作業終了後は反省会を開催
	・所定の防護具、個人放射線測定機を正しく装着
	・危険個所の事前調査衆知
	・体に変調ある場合直ちに周囲に知らせる
	・作業は無理をせず、声かけを行い支援を求める
	・災害発生時は緊急対応マニュアルに従い対処

## 事前調査(別表1)

<b>調査地区</b>						
<b>調査責任者</b>		氏名				
<b>調査日</b>		平成	年	月	日	天候
<b>調査項目</b>	地勢・湿潤状態					
	家屋状態、					
	道路状況					
	給排水状況					
	通電状況					
	廃棄物置き場					
	休息所					
	除染場					
	駐車スペース					
	通信状況					
	食糧、飲料水調達場所					
	使用可能公共施設					
	最寄病院、警察					
<b>考察注意点</b>						

測定対象	測定点	測定高さ(cm)	測定機	担当	実施日
		5・50・100			/

線量マップ(別添)

図面番号	作成担当	確認者	作成日	特記注意事項
			/	
			/	
			/	
			/	
			/	

註1)測定対象略記を以下のごとくとする

屋内1階(1F)	2階(2F)	天井(天)	屋根(R)	東壁(東)	
雨樋(トイ)	宅地コンクリ(コン)	植え込み(植)	土(土)	石(石)	排水溝(溝)
草地(草)	道路(道)	畑(畑)	田(田)	藪(藪)	林(林)

註2)ホットスポットは図面中に赤丸で表記

除染(別表3)

除染箇所	初期線量	除染方法	除染機材	担当	実施日
					/
					/
					/
					/
					/
					/
					/
					/
					/
					/
					/
					/
					/
					/
					/

廃棄物集積場所

廃棄物形状	線量	担当	実施日
			/
			/
			/
			/
			/

註1)測定対象略記を以下のごとくとする

- |                |                    |       |       |        |      |
|----------------|--------------------|-------|-------|--------|------|
| 屋内1階(1F 2階(2F) | 天井(天)              | 屋根(R) | 東壁(東) |        |      |
| 雨樋(トイ)         | 宅地コンクリ(コン) 植え込み(植) | 土(土)  | 石(石)  | 排水溝(溝) |      |
| 草地(草)          | 道路(道)              | 畑(畑)  | 田(田)  | 藪(藪)   | 林(林) |

註2)線量値には測定高表示として、50cmの高さの場合は「〇〇μS50」と略記

### Ⅲ. 週間作業スケジュール

時間	区域	場所	作業内容	測定器、除染機材	担当	人員	備考
		測定点、除去物	測定方法、除染方法				
注意事項(作業特記事項、安全、健康、他)							
作業前							
作業中							
作業後							



IV. 一日作業スケジュール( 月 日)

時間	区域	場所		作業内容	測定器、除染機材	担当	人員	備考
		測定点、除去物	測定方法、除染方法					
<b>注意事項(作業特記事項、安全、健康、他)</b>								
作業前								
作業中								
作業後								

別表:作業 工程表

日程	項目	担当
/	健康診断じいし(持病、投薬、過去被爆履歴調査)	
/	作業責任組織編成	
/	事前調査 (地勢、湿潤状態、家屋状態、道路状況、給排水状況、通電状況、休息所、廃棄物置き場、 通信状況、水補給場所、食糧調達場所、除染場、駐車スペース、使用可能公共施設、	
/	作業班組織編成	
/	非常時連絡体制編成	
/	教育実施 ( / )モニタリング ( / )除染 ( / )安全衛生 ( / )非常時対応	
/	モニタリング実施計画書作成(線量測定箇所、線量測定方法、担当、人員)	
/	実施計画依頼者説明	
/	モニタリング開始、作業指示(雨天、強風の場合は延期)	
/	個人被爆管理	
/	マッピング(ホットスポット注記)	
/	除染実施計画書作成(除染箇所、除染方法、廃棄物集積方法、線量測定法方、担当、人員	
/	実施計画依頼者説明	
/	「土壌等の除染等の業務に係る作業届」労基(2.5 $\mu$ Sv/h 以上の場合)	
/	除染開始、作業指示	
/	除染中モニタリング	
/	個人被爆管理	
/	除染後モニタリング開始、作業指示(雨天、強風の場合は延期)	
/	廃棄物集積、管理	
/	個人被爆管理	
/	除染後マッピング	
/	依頼者結果報告	
/	活動記録作成保管	

## 線量マップ作成方

- ① 地図及、宅地見取り図、建屋見取り図 に各々測定番号を記載し、図にはそれぞれ図面番号を取る
- ② 測定番号と測定線量(各測定高さ毎)の対応表作成
- ③ ホットスポットは赤印等で注意喚起
- ④ 図、表には記載担当、記載日、天候を明記
- ⑤ 測定対象略記を以下のごとくとする。

家屋内一階(1F)、二階(2F)、天井(天)、屋根(R)、東壁(東)、雨樋(トイ)  
宅地コンクリ(コン)、植え込み(植)、土(土)、石(石)、排水溝(溝)、  
草地(草)、道路(道)、畑(畑)、田(田)、藪(ヤブ)、林(林)

図番	場所	特記事項	担当	月日



### 安全チェックリスト

	項目	確認者	期日	備考
作業員管理	雇用時教育は実施されているか			
	雇用時の健康診断は実施されているか			
	特定業務の定期健康診断は実施されているか			
	作業員の経験を確認しているか			
	経験、年齢に応じた作業は配置か			
	朝礼で作業員の健康状態を確認しているか			
安全管理体制	予定外作業発生時の対応ルールが明確で、作業員まで周知されているか			
	TBM-KYを実施しているか、内容は適切か			
	危険表示、注意標識等の提示は適切か			
	各作業の監視員の配置は適切か			
	各作業主任者の選任、表示をしているか			
	作業員の把握、健康管理をしているか			
	作業前に工具、機械類の点検をしているか			
	安全計画書他、関係書類が現場に配備されているか			
保護具等	緊急連絡体制が作業員まで判るように現地に表示されているか			
	作業員の服装は、作業に適しているか			
	安全帽の着用、使用状態は良いか			
作業通路等	防護マスク、防護服、防水措置等を行い、作業しているか			
	作業区画、立入禁止柵の設置は適切か			
	安全通路の確保、表示は良いか			
	作業箇所、通路の照度は十分か			
	飛散防止対策は適切か			
	埋設物の調査、防護を実施しているか			
	資機材の整理、整頓がされているか			
足場（落・下脚防止・梯子）	作業区画内に関係者以外のひと、車両が入って居ないか			
	高さ2m以上での墜落の危険のある場合は作業床を設置しているか			
	作業床の端部（開口部含む）には囲い、手摺、覆い等を設置しているか			
	（困難な場合は防網を張り、安全帯を使用）			
	高さ2m以上での場所では安全帯の取付設備を設置し、異常の有無を随時確認しているか			
	スレート屋根の作業では歩み板を設け、防網を張っているか			

	項目	確認者	期日	備考
足場・脚立・梯子（落下防止）	高さ又は深さが1.5mを超えるときは昇降設備を設置しているか			
	移動梯子は転倒防止の措置をしているか			
	脚立の構造、材質と開き止め金具は良いか			
	仮設通路は、高さ85cm以上の手摺、中さん(35cm～50cm)を設置しているか			
	鋼管足場の材料はJIS規格に適合しているか			
	足場の構造と積載荷重表示は良いか			
	作業床の構造と床上の整理整頓は良いか(高さ2m以上では足場は)			
	3点指示、隙間3cm以下、重ね20cm以上、幅40cm以上			
	足場の組立、解体に当たっては手順を作業員まで周知しているか（立入禁止の措置）			
	高さ5m以上の足場の設置では、作業主任者を配置しているか			
感電防止	強風、大雨、大雪及び地震等の後に足場の点検をしているか			
	鋼管足場では、ベース金具及び敷板、根がらみを的確に設置しているか			
	充電部に接近、近接の箇所は、感電防止の囲い又は絶縁覆いを設けているか			
	架空送電線等の近接作業では感電防止対策を実施しているか			
高圧洗浄	電気機械器具等は使用前点検を実施しているか			
	分電盤、使用機器にアースを取り付けているか			
	作業手順が明確になっているか			
	漏電遮断器が設置されているか			
公衆・環境	ノズルマン、機会操作者が明確になっているか			
	歩行者、一般車両に対する配慮(区画等)は適切か			
	交通整理員、専任監視員の配置は適切か			
	騒音、振動対策は適切か			
	排水処理は適切か			
	廃棄物処理は適切か			
	道路の清掃状況は良いか(粉塵の飛散防止)			

註)防火、掘削作業、車両系建設機械、高所作業車、移動式クレーン、チェーンソー、刈払機、研削については記述せず。